

# ひのくち 国道210号 樋ノ口交差点改良事業

## 概要

本事業は、福岡県が実施する(主)甘木朝倉田主丸(あまぎあさくらたぬしまる)線の拡幅事業と一体となって交差点改良を実施することにより交通事故防止を図るとともに、歩道を整備することにより、歩行者の安全・安心な歩行空間を確保するものです。

## 現状

当該箇所は、久留米(くるめ)市の東部に位置し、国道210号と九州横断自動車道朝倉(あさくら)ICへと続く(主)甘木朝倉田主丸(あまぎあさくらたぬしまる)線とが交わる交差点であり、自動車工場等の物流の要衝となっていますが、交差点の隅切り部が小さいため、左折車が急激に減速し追突事故が発生しているとともに、右折レーンが無いため、右折待ち車両による直進阻害及び追突事故が発生しています。また、近隣には2つの高校が立地し生徒等が利用していますが、歩道が整備されていないため、歩行者の安全が確保されていない状況です。

## 今後

平成29年度は、用地買収及び工事を推進します。

## 整備効果

交差点改良により、交通事故の低減を図ります。  
【死傷事故率(H23～H26)：120件/億台キロ】

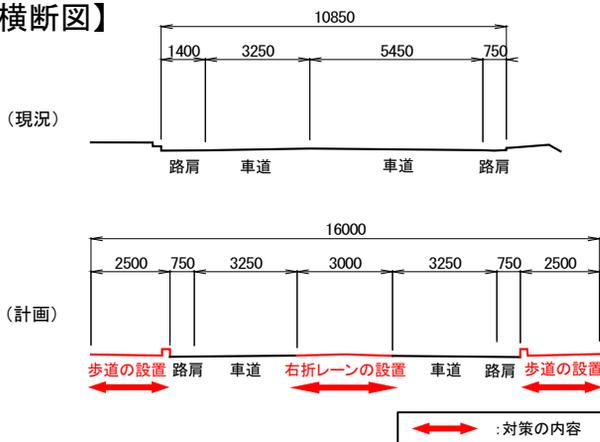
【位置図】



【位置平面図】



【横断面図】



【整備前状況写真】



右折車による後続直進車の阻害